

令和2年度シラバス（国語）

学番30 新潟県立中条高等学校

| | | | | | |
|-------|---------------------------|-----|-----|---------|-----|
| 科目名 | 古典A | 単位数 | 2単位 | 学年(コース) | 2学年 |
| 使用教科書 | 高等学校 改訂版 標準古典A 物語選(第一学習社) | | | 授業形態 | 必修 |
| 副教材等 | 改訂版 標準古典A 学習課題集(第一学習社) | | | | |

1 学習目標（科目のねらい）

古典作品（古文・漢文）や古典に関連する文章を読むことによって、我が国の伝統と文化に対する理解を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。

2 学習計画（時期、単元、学習内容、配当時間、考查等）

| 月 | 授業計画と授業の内容 | 時間 | 月 | 授業計画と授業の内容 | 時間 |
|---|--|--------|----|---------------------------------------|----|
| 4 | 古文 説話 古今著聞集 「小式部の内侍が大江山の歌の事」 | 3 | 10 | 漢文 三国志の世界 「赤壁之戦」 | 10 |
| 5 | 古文 歌物語（1）伊勢物語 「初冠」 | 3 | | （中間考查） | 1 |
| | 漢文 故事・寓話 「助長」「嬰逆鱗」 「画竜点睛」 | 3 3 | 11 | 漢文 漢詩の鑑賞 近体の詩 「鹿柴」「峨眉山月歌」 「臨洞庭」 | 5 |
| | （中間考查） | 1 | 12 | 古文 方丈記 「ゆく川の流れ」 | 7 |
| 6 | 古文 物語（1）伊勢物語 「初冠」 | 3 | 1 | （期末考查） | 1 |
| 7 | | | 2 | 古文 物語（2）平家物語 「能登殿の最期」 | 6 |
| 9 | 古文 随筆 徒然草 「吉田と申す馬乗り」 「よろづのことは頼むべからず」 | 4 5 | 3 | 漢文 漢文 歴史書 「鴻門之会」 | 8 |
| | （期末考查） | 1 | | （学年末考查） | 1 |

計65時間（55分授業）

3 評価規準と評価方法

| | | | | |
|--|----------------------------------|----------------------------|---------------------------------------|---|
| 評価は次の観点から行います。 | | | | |
| 関心・意欲・態度 | 話す・聞く能力 | 書く能力 | 読む能力 | 知識・理解 |
| 古典を進んで学習し、伝統的な言語文化について理解を深めようとしている。 | 考えをまとめ、筋道を立てて話したり、的確に聞き取ることができる。 | 目的に応じて適切な表現による文章を書ることができる。 | 古典に表れた思想や感情を読みとり、人間、社会、自然などについて考察できる。 | 理解するために必要な、語句、用法、文の構造などを理解し、知識を身につけている。 |
| 以上の観点を踏まえ、定期考查を評価の中心とし、ノート・課題などの提出物・出席状況・授業態度等を考慮し、総合的に判断し評価します。 | | | | |

4 担当者から一言

古典を読むことによって、過去から現代に通ずる考え方、共通するところと相違するところを理解し、未来へ生きるヒントを見つけよう。

（担当：吉田）